

埼特P連南部地区部会(知的障害校)  
特別支援教育課長との意見交換会【議事録】

日時:令和7年10月23日(木)10:00~12:00

会場:浦和特別支援学校 体育館

出席者:

埼玉県教育局県立学校部特別支援教育課長

我妻卓哉(あづまたくや)様

埼玉県教育局県立学校部特別支援教育課

主任指導主事 森澤由希(もりさわゆき)様

埼玉県教育局県立学校部特別支援教育課

指導主事 橋本昌一郎(はしもとしょういちろう)様

川口特別支援学校

上尾特別支援学校

大宮北特別支援学校

さいたま桜高等学園

上尾かしの木特別支援学校

岩槻はるかぜ特別支援学校

浦和特別支援学校

【1】開会

浦和特別支援学校PTA会長 田山千晴

【2】あいさつ

(1)埼玉県立浦和特別支援学校長 佐藤和博

現在は校外学習を中心に、そして来月行われる文化祭に向けて様々な学習に取り組んでおります。本校では学校目標を描いた明るく仲良く学び、浦和っ子、日々の積み重ねを大事にしています。

諦めず、1つでも多くできることを力に入れています。

(2)埼玉県教育局県立学校部特別支援教育課長 我妻卓哉

県の取り組みとして、3月に特別支援教育を総合的に推進するための目標や施策を定めた新たな特別支援教育推進計画というものを策定。

この計画は令和7年度から令和9年までの予定。

障がいのあるお子様とそうでないお子様が共に学ぶことを追究する

連続性のある多様な学びの場を広げる

具体的には、先生方の専門性を高める、

関係機関との連携を深める

【3】出席者自己紹介

【4】意見交換会・情報交換会

(1)①各校より意見等

②特別支援教育課長より回答

○川口特別支援学校

①スクールバスGPSを県でつけているとの話だったが、その後どうなのか。  
本校にも導入してほしい。

→②回答:昨年度からバス更新の際には、新しく性能が良いものをつけるようにしている。

①体育館に空調設備をつけてほしい。

→②回答:体育館への空調設備設置は県としても重要だと考えている。

現在は、防災拠点校県内38校の高校の体育館への設置を進めている。

上記以外は検討している。

○上尾特別支援学校

①体育館に空調設備をつけてほしい。

→②回答:川口特別支援学校への回答と同じ

①職員増員をお願いしたい。

難しいようならコピー作業等のサポート補助員でも。

→②回答:県としても予算をとるよう進めている。

現場の先生方にとってもありがたい話だと思っている。

○大宮北特別支援学校

①来年度の入学者数も増加する見込みだが、  
教室不足の具体的な方策はあるのか

→②回答:実際に訪問しているため、事情は充分承知している。

2月の市議会で浦和工業高校跡地に新校を設置、の話が出ている。

市が設置できるよう県としてどういうことができるか検討中。

す

①1校新設しても教室不足は解消されないと思う。

小中学校内分校の設置を進めてほしい、それがインクルーシブ教育の推進につながると思う

→②回答:何が1番良い方法か考えていきたい。

①本校はさいたま市の指定避難所にもなっているため、敷地内にさいたま市の防災倉庫を設置しているが、本校のものはない。防災倉庫の設置をお願いしたい。また、学校を障害者向け避難所として指定できるのか。

→②回答:地域の支援は市町村で実施している。

要望について市町村と考えていけないと思っている。

○上尾かしの木特別支援学校

①体育館の空調設備導入について

→②川口特別支援学校への回答と同じ

重要性があることは認識している

○戸田かけはし高等特別支援学校

①防災倉庫が5年前の開校当時からなく、戸田市に確認したところ、敷地内の設置が難しいことが分かった。今後、学校を新設する際、防災倉庫を設置するようにしてほしい

→②回答:県独自でやることはあり得ると思っている。

①産休や病休等の代替教員の補充を強く要望

→②回答:担当セクションに伝える

①教職員の盗撮等、不祥事があとをたちません。県として犯罪歴のある人を教職につかせないよう強くお願いしたい。

→②回答:7月に盗撮防止ガイドラインを各学校で進めている。国全体では子供性暴力防止法もある。先生が仕事を素晴らしいと思っていたら不祥事を起こさないという考え方も大事だと思っている。

○岩槻はるかぜ特別支援学校

①令和5年に創設されたときは児童数200名だったが、3年目である今年の令和7年で235名となっているため増築を計画的に進めてほしい。

○浦和特別支援学校

①本校の生徒数過密状況改善について

→②回答:過密状況については、実際に訪問して拝見している。

さいたま市立支援学校設立については、進めているがいつ、どこにとは明確ではない状況

①生徒数増大する中で、特別支援教育課はどのように考えているか

→②回答:今までもやってきているが、話を聞く姿勢をもち、できる限りの支援をする

①過密化状況、体育館空調設備についての対応窓口を県で設置してほしい

→②回答:声があることは受け止めなくてはいけない、対策に向けて考えていきたい

③質疑応答

●浦和特別支援学校より

今後も議論の継続を書面等で構わないのでお願いしたい

→回答:もちろん対応する

●さいたま桜高等学園より

「保育所等訪問支援」の制度を現場の先生方で知らない方が多い。

各学校へ通知して欲しい。

また、使うときに簡略化して欲しい。

→回答:ぜひ知ってもらえるような対応を考えたい。先生方の専門性を高めるという点でもよいと思う。

## (2)情報交換会

◎さいたま桜高等学園 本間会長より

18歳以降の福祉のあり方というセミナーのパンフレットを置いてるのでご興味のある方はお持ちください

◎川口特別支援学校より

鳩ヶ谷分校があるが、支援級の生徒が受験して行く学校で、過密解消になっているという記載があるが、現実には支援学校から行く生徒は過去に1人だけなので記載に違和感がある。定員割れしており、レベルを下げて支援学校から行けるようにする考えはあるのか。

特別支援教育課長より回答→:学校単位での過密解消と考えている。

◎上尾特別支援学校

デイサービスと学校の連携、共有をしてもらえるとありがたい。

デイサービス対象の参観日がある学校があると聞いたがどうなのか。

→上尾かしの木支援学校より回答

学校主体で、デイサービスに限らず一般の方向けの学校公開日がある。

デイサービスと学校との連絡会もある。

→浦和特別支援学校より回答

学校主体で年6回学校公開日があり、

うち2回は事業所、企業向けである。

デイサービスとの情報交換会を年1回開催している

◎川口特別支援学校

学校で防災倉庫を設置、

PTA会費で備品の購入をしている

期限きれのものもあり、ローリングストックできる仕組みが必要と考える。

川口市議会議員さんを通じ、川口市から防災品を購入してもらうことに決定した。

## 【5】諸連絡

## 【6】閉会

浦和特別支援学校PTA会長 田山千晴

記録担当 浦和特別支援学校PTA本部 会計 山元